

2014年度「連携推進委員会」の振り返り

連携推進委員会 NGO側委員一同

【成果】

2014年度の連携推進委員会では、大臣政務官およびNGO大使にご出席をいただき、各時期でのNGOとODAの連携に関する情報共有と議論が行われ、相互理解がさらに進んだほか、以下のような具体的な成果を得ることができた。

特に、1年以上の時間をかけてNGOも参加するタスクフォース会合を中心に議論してきた「NGOとODAの連携に関する中期計画」（以下、「連携中期計画」と表記する）では、これまでの①資金協力、②能力向上支援、③対話に加え、新たに④協働を目的とし、2015年度から2019年度までの5年間に渡って実施する10項目からなる最終案が合意された。

また、2年ぶりの地域開催が実現したことも特筆すべきである。第2回連携推進委員会を名古屋・JICA中部にて開催し、中部地域のNGOから22名が参加し、活発な意見交換を実施することができた。

2012年から継続して開催されている「ポスト2015に関する外務省・NGO意見交換会」においても、本年9月のポスト2015特別サミットに向けた加盟国交渉や開発資金会合など、関連会議での進捗が随時共有され、NGOからの提言を交渉担当官にインプットする機会となっている。

【課題】

しかし、時間的制約から、以下のような課題については十分に議論できなかったため、今年度において議論を進める必要がある。

●連携中期計画の実施・モニタリング・評価

連携中期計画では、年度ごとの実施状況を確認し、その後の取組について協議し、連携推進委員会で報告することが明記されている。5か年の最初の年となる2015年度においては早期にモニタリング・評価の計画作りを進める必要がある。

●草の根・人間の安全保障無償資金協力（GGP）にかかるレビューフォローアップ

今年度も5年目のGGPカントリーレビューを継続しつつ、昨年度から外務省とNGOの間で議論されてきたスキームレビューについて、今年度に協働して実施していきたい。

●ポスト2015の国内実施に関わる外務省・ODAとNGOの連携

2015年9月に採択される「ポスト2015年開発枠組み/持続可能な開発目標（SDGs）」は、先進国・途上国双方が取り組むべき普遍的な目標である。日本国内においても地方自治体との協働など、具体的な実施計画を策定しなければならない。この点について、国際協力NGOと日本政府・ODAとの連携・対話の方法を検討する必要がある。

以上

NGO・外務省定期協議会 2014年度「連携推進委員会」議題一覧

■第1回 連携推進委員会（2014年7月31日@外務省）

1. 冒頭挨拶（5分）
【南 博 外務省 国際協力局 審議官／ NGO担当大使】
2. 報告事項
 - (1)国際協力60周年について（10分）
【荒木 要 外務省 国際協力局 政策課 企画官】
 - (2)草の根・人間の安全保障無償資金協力 ラオスにおける本邦NGOによるフォローアップ調査（15分）
【堀江 良彰 （特活） 難民を助ける会 事務局長】
【徳田 修一 外務省 国際協力局 開発協力総括課 課長】
 - (3)官民が連携して取り組んでいるスポーツを通じた国際貢献策「Sport for Tomorrow」に関する概要報告及び参加・協力（15分）
【石川 善久 外務省 大臣官房 人物交流室 首席事務官】
 - (4)平成26年度日本NGO連携無償資金協力について（5分）
【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】
 - (5)外務省海外旅行登録「たびレジ」について（5分）
【佐藤 仁美 外務省 領事局 政策課 首席事務官】
3. 協議事項
「NGOとODAの連携に関する中期計画」（60分）
 - (1)ODA政策決定過程の情報公開とNGOの参加の強化
 - (2)ODA事業本体事業へのNGOの参加の拡大
 - (3)NGOネットワーク及び政策提言活動への支援
 - (4)市民による多様な国際協力活動の支援環境整備
 - (5)外務省/JICAとNGOの人材交流の促進
 - (6)プロジェクト単位を超えた支援の検討と創設【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】
【山口 誠史 （特活） 国際協力NGOセンター 事務局長】 他
4. 閉会挨拶（5分）
【稲場 雅紀 GII/IDI に関する外務省/NGO 懇談会 代表／連携推進委員】

■第2回 連携推進委員会（2014年12月10日@JICA中部）

1. 冒頭挨拶（5分）

【岡庭 健 外務省 国際協力局 局長補佐/NGO担当大使】

2. 報告事項

N連「NGOパートナーシップ事業」等に関わるアンケート調査結果の中間報告と同事業の活性化に向けての提案」（20分）

【伊藤 道雄 アジアの未来への展望NGO協議会 代表】

3. 協議事項

(1)「中部地域において、国際協力活動を下支えしている草の根ボランティア市民組織(小規模NGO)支援の意義と可能性」（60分）

【山崎 真由美 名古屋NGOセンター 副理事長/連携推進委員】

(2)「NGOとODAの連携に関する中期計画」（30分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

【稲場 雅紀 GII/IDI に関する外務省/NGO懇談会 代表/連携推進委員】

4. 閉会挨拶（5分）

【西井 和裕 名古屋NGO センター 理事長】

■第3回 連携推進委員会（2015年3月3日@外務省）

1. 冒頭挨拶（5分）

【中根 一幸・外務大臣政務官】

2. 報告事項

(1)シリアにおける邦人人質殺害事件を受けた注意喚起（10分）

【田村 賢周 外務省 領事局 邦人テロ対策室 首席事務官】

(2)活動の質向上にかかる市民社会組織（CSO）の取り組みについて（10分）

【定松 栄一（特活）国際協力NGOセンター 事務局長】

【松尾 沢子（特活）国際協力NGOセンター 能力強化グループ マネージャー】

【外務省 国際協力局 緊急・人道支援課（調整中）】

【外務省 国際協力局 開発協力企画室（調整中）】

2015年6月15日

NGO・外務省定期協議会 2015年度「全体会議」
配布資料

(3)第3回国連防災世界会議に向けた市民社会組織（CSO）の活動（10分）

【堀内 葵 2015 防災世界会議日本 CSO ネットワーク 事務局長】

(4)H27 年度 N 連申請の手引きの変更点について（15分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

(5)H27 年度 NGO 活動環境整備支援事業等の募集について（5分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

3. 協議事項

「NGO と ODA の連携に関する中期計画」（60分）

【江原 功雄 外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長】

【定松 栄一 （特活）国際協力 NGO センター 事務局長】他

4. 閉会挨拶（5分）

【山本 理夏 （特活）ジャパン・プラットフォーム NGO ユニット副代表幹事／連携
推進委員】

以上